

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成19年4月10日		記入者		連絡先	2718
平成18年度部名	経済部		課名	観光振興課	課長名	柳川 勝
平成19年度部名	経済部		課名	観光振興課	課長名	柳川 勝
事務事業名	観光宣伝事業費					
予算上の事務事業名	観光宣伝事業費					
1 総合計画における位置づけ	施策コード			35210		
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして					
政策名	第5章 輝き魅力あるまちづくりを進めます					
基本施策名	第2節 観光の振興と余暇対策の推進					
施策名	第1施策 魅力ある観光資源の整備と情報発信					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	なし					
3 個別計画の概要	概要					
計画名	相模原市観光振興計画			歴史を感じる癒しの場づくり・歴史的風情ある環境づくり		
計画年次	14	年度～	18	年度		
4 事業形態の区分	助成(給付・補助・貸付) ▼			5 事業開始年度	昭和63年以前 ▼	
6 事業概要	(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)					
水郷田名・新堀用水路の水質浄化、環境保全を主な目的とし、昭和60年に設立され、平成3年度に新堀用水路の改修が完了し、以後、用水水質保全と環境保全が重要となり、年間を通じて水質浄化の維持、植木の剪定及び錦鯉の放流など市民への啓発活動を行う。				(2) 対象(誰、何)		市民、散策者など
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。						
水郷田名新堀用水路を愛する会運営補助金 70千円						
水路清掃(年4回実施)						
鯉の餌付(随時)						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況						
8 事業費の推移	〔単位：千円〕					
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	255	180	170	170	170	
一般財源	140	70	70	70	70	
受益者負担金	115	110	100	100	100	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	503	503	503	503	503	
事業コスト合計	758	683	673	673	673	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	新堀用水路清掃作業			対象名称 と単位	清掃作業回数	
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	255	180	170	170	170	
対 象 数	4	4	4	4	4	
単位あたり経費(円)	63,750	45,000	42,500	42,500	42,500	
前 年 度 比		0.71	0.94	1.00	1.00	

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	新堀用水路清掃作業回数		指標式と指標の説明	清掃実施回数	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	4.0	4.0	4.0		
目標	6.0	6.0	6.0		
目標達成度（％）	150.0	150.0	150.0		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	観光客の推移		指標式と指標の説明	平成16年を基準とした推移(単位：千人)	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	3271.0	3627.0	5675.0		
目標	3271.0	3271.0	3271.0		
目標達成度（％）	100.0	110.9	173.5		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A : 妥当である・ B : 妥当性に課題がある・ C : 妥当でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A : 有効である・ B : 有効性を高める余地がある・ C : 有効でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A : 効率が良い・ B : 効率性を高める余地がある・ C : 効率が悪い]					
C	<input type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
[] : 良好な状態を維持する事業					
[] : 概ね良好な状況である事業					
[] : 見直しを行う必要がある事業					
[] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業					
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		水郷田名地区にある散策路で来訪者も多く、来訪者の評価も高い。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
来訪者が快適に散策できるようきめ細かな清掃作業を行っている。			一部施設が老朽化しており、更新が必要（水車）		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		さがみはら都市経営ビジョンに掲げられた重点プログラム（団体支援の見直し「補助制度」）を踏まえ、補助金の見直しを行う。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			